

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
シフォンを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてシフォンに触られるときにぜひご一読ください。

CHIFFON

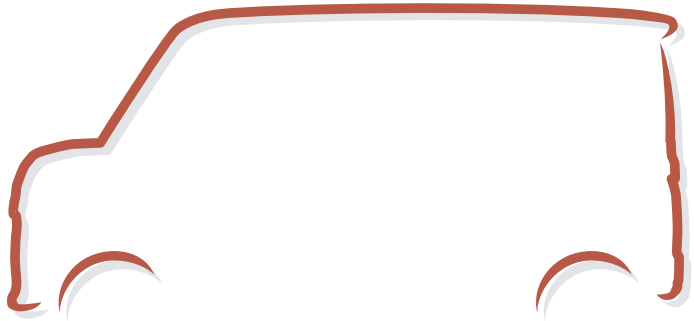
基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1 鍵を開ける(アクセスキーの場合)



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、フロントドアハンドル、またはリヤゲートハンドルのスイッチを押す。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店にご相談ください。


詳細は、**P.18「こんなときは」**をご覧ください。

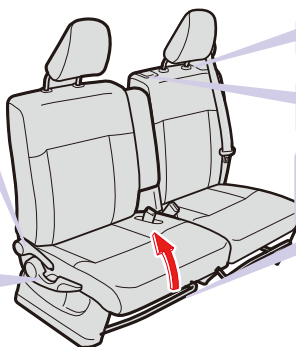


2 シートを調整する

リクライニング調整



高さ調整(運転席のみ) 



ヘッドレスト調整

助手席シートバックレバー

スライド調整
(前後位置の調整)

3 ハンドルの位置を調整する

レバー

1

解除

2

固定

3

解除

固定

解除

固定




1 レバーを押し下げる。

2 ハンドルを上下に動かし適切な位置に調整する。

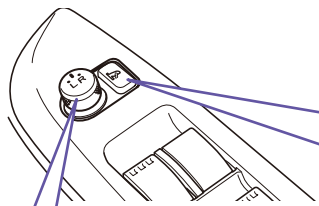
3 レバーを引き上げ固定する。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたは、ONのときに調整と格納ができます。



鏡面の角度調整のしかた

ミラーを選ぶ：

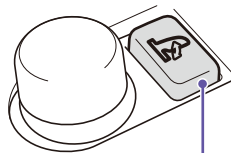
ノブを調整する側にまわす。

角度を調整する：

ノブを上下左右に動かす。

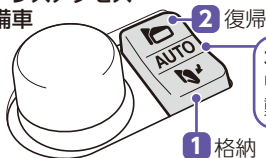
格納のしかた

電波式リモコンドア
ロック装備車



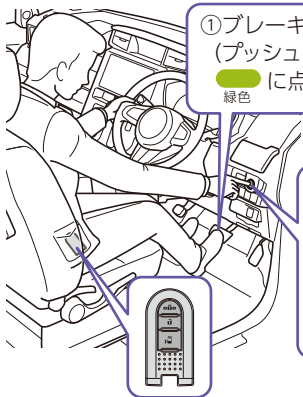
左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

キーレスアクセス
装備車



オート格納式ドアミラー
中立の位置にすると、自
動に格納。

5 エンジンをはける



①ブレーキペダルをしっかりと踏む。
(プッシュエンジンスイッチの表示灯が
緑色に点灯します。

②プッシュエンジン
スイッチを押す。




START!



エンジンが始動

次のようなときは・・・



 車両の異常が考えられ
ます。直ちにスバル販売
店にご連絡ください。

 ハンドルロックが解除
されていません。

緑色 (高速点滅)

6 セレクトレバーを操作する



シフトロック解除ボタン

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーが **P** からシフトできないときに使います。

P	駐車または、エンジン始動
R	後退
N	動力が伝わらない状態
D	通常走行
S	上り坂や下り坂の走行
B	急な上り坂や下り坂の走行

7 エンジンをとめる



車を完全に停止する





セレクトレバーを **P** の位置にする



プッシュエンジンスイッチを押す

確認してください!

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **ACC** ( に点滅) になります。車から離れるときは、電源が **OFF** () になっていることを確かめてください。

消灯

8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)




を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、フロントドアハンドル、またはリヤゲートハンドルのスイッチを押す。

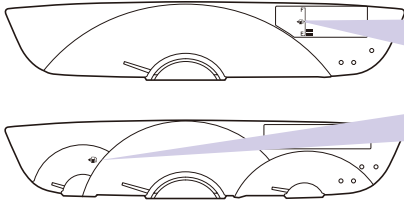


一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

9

給油する

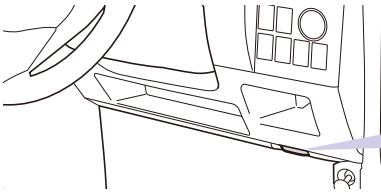
フューエルリッドの位置



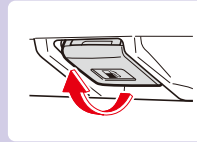
メーター表示部の燃料計にフューエルリッド（燃料給油口）の位置を示す表示があります。



フューエルリッドを開ける



インストルメントパネル右下側にあるオープナーレバーを引き上げます。



使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラーガソリン	約 30L



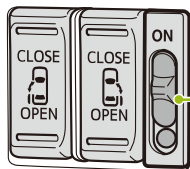
詳細は、取扱説明書

「安全装備」、「お車を運転する前に」、「お車を運転するにあたって」をご覧ください。

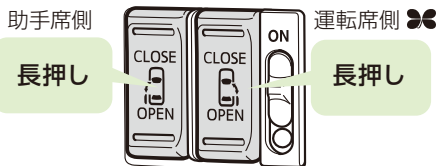


パワースライドドアスイッチ

パワースライドドアオフスイッチを ON にすると、スライドドアを自動で開閉できます。



パワースライドドア
オフスイッチ



パワースライドドアスイッチ



詳細は P.15「便利な機能」をご覧ください。

ステアリングスイッチ

ステアリングのスイッチでオーディオの操作ができます。



詳細は、取扱説明書
「装備品の使いかた - オーディオ -」を
ご覧ください。



スマートアシストOFFスイッチ

スマートアシストⅢの機能を停止します。



●スマートアシストⅢの主な機能●

- ・衝突警報機能 (対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能 (対車両・対歩行者)
- ・誤発進抑制制御機能 (前方・後方)
- ・車線逸脱警報機能
- ・先行車発進お知らせ機能
- ・ハイビームアシスト



詳細は P.10「便利な機能」をご覧ください。




ハイビームアシストスイッチ

ルームミラーに設置されたカメラセンサーにより、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。



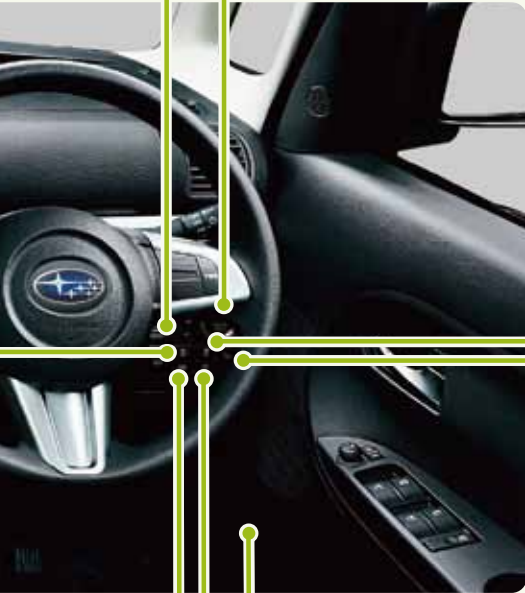
詳細は P.12「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

プッシュエンジンスイッチ

エンジンスイッチモードの切り替え (エンジンはかかりません)

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すとモードが切り替わります。

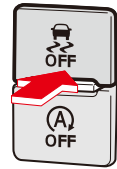


VDC&TRC OFFスイッチ

スイッチを押すと、VDCとTRCを“OFF”にできます。



詳細は P.14 「便利な機能」をご覧ください。



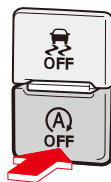
光軸調整ダイヤル

ヘッドランプの光軸 (光の照らす方向) が上に向いた場合、ダイヤルを回して下向きに調整できます。通常はダイヤル0の位置で使用します。



アイドリングストップ OFF スイッチ

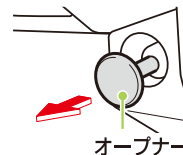
アイドリングストップ機能を停止します。



詳細は P.13 「便利な機能」をご覧ください。

ボンネットオープナー

ボンネットを開けるときは、オープナーを手前に引いてください。



マルチインフォメーションディスプレイ

車両や走行の状態に関するさまざまな情報をメーターのディスプレイ部に表示します。

●タコメーター装着車以外



●タコメーター装着車

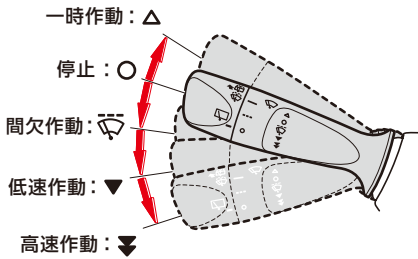


詳細は、取扱説明書「お車を運転するにあたって - 運転装置の使いかた -」をご覧ください。



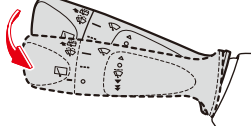
ワイパー・ウォッシャースイッチ

フロント

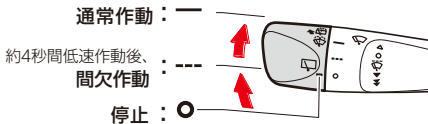


■ウォッシャー液の噴射

レバーを手前に引く
(ワイパーが連動して作動します。)

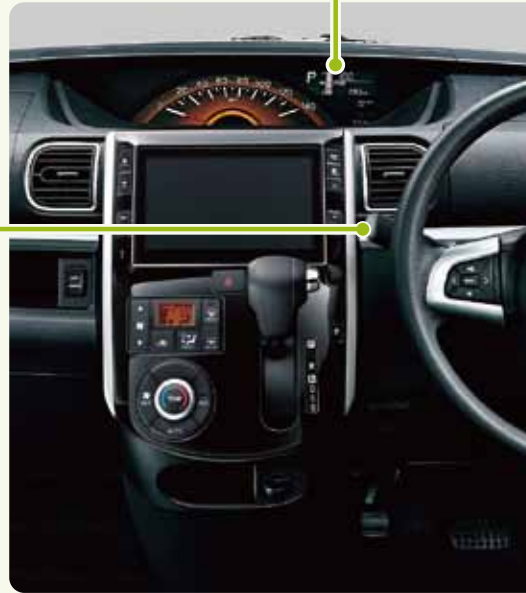
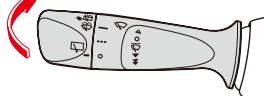


リヤ



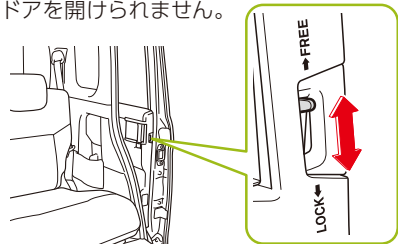
■ウォッシャー液の噴射


レバーを押す



チャイルドプルーフ (リヤドア)

「LOCK」側にすると、車内からはスライドドアを開けられません。



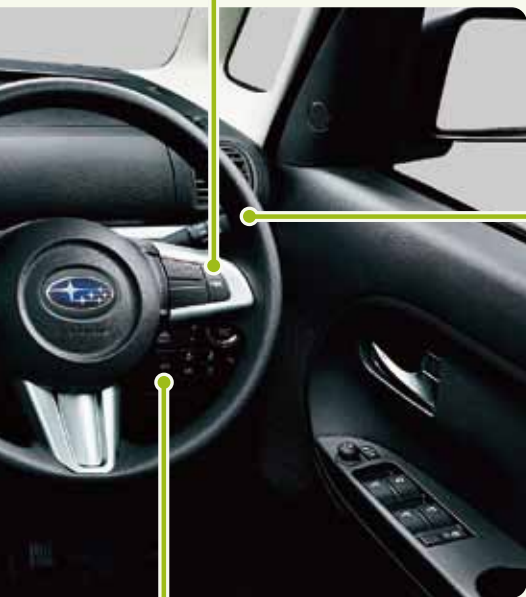
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

POWERモード切り替えスイッチ

“ON” にするとパワーモードに切り替ります。セレクトレバーが **D** か **S** のときに軽快な走行ができます。

詳細は、取扱説明書

「お車を運転するにあたって - 運転装置の使いかた -」
をご覧ください。



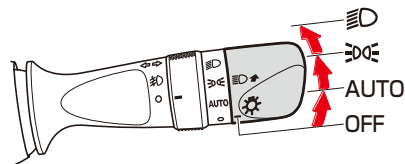
シートヒータースイッチ





運転席のシートの背もたれと座面を暖めることができます。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



	前照灯、車幅灯、番号灯、尾灯	 メーター内表示灯
	車幅灯、番号灯、尾灯	
AUTO 	自動点灯、消灯	

■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き(ハイビーム)：レバーを前に押す



メーター内表示灯

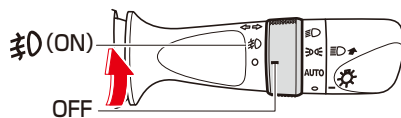
下向き(ロービーム)：レバーを元に戻す



ハイビームアシストは
P.12「便利な機能」をご覧ください。

フォグランプスイッチ

雨や霧などの悪天候下での視界を確保します。



メーター内表示灯

スマートアシストⅢ



スマートアシストⅢは認識性能・制御性能に限界があります。
運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。
ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

スマートアシストⅢは、次の機能によって運転者を補助し、安全で快適なドライブを支援します。

- ・衝突警報機能(対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能(対車両・対歩行者)
- ・誤発進抑制制御機能(前方・後方)
- ・車線逸脱警報機能
- ・先行車発進お知らせ機能
- ・ハイビームアシスト

衝突警報機能(対車両・対歩行者)

次の場合に、ブザー音とメーター表示で運転者に注意をうながします。

- 車速約 4~100km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 4~100km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 4~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 4~50km/h で衝突のおそれがあるとき。



衝突回避支援ブレーキ機能(対車両・対歩行者)

次の場合に、ブザー音とメーター表示で注意をうながし、衝突の直前で緊急ブレーキが作動して、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。


- 車速が約 4~80km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 4~80km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 4~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 4~50km/h で衝突のおそれがあるとき。

●被害軽減ブレーキアシスト

緊急ブレーキ作動中、次の場合にブレーキペダルを踏み込むと、踏んだ以上の制動力で減速をアシストします。

- 車速が約 30~80km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 30~80km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 30~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 30~50km/h で衝突のおそれがあるとき。



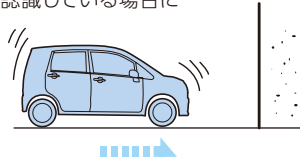
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

誤発進抑制制御機能 (前方・後方)

前方または後方に障害物を認識している場合、停車または徐行(車速約 10km/h 以下)状態で、ペダルの踏み間違いなどにより必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとシステムが判断したときに、運転者への警報とエンジン出力の抑制制御をして、発進をゆるやかにすることで衝突時の被害を軽減します。

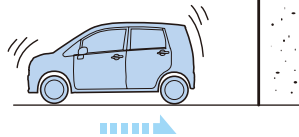
■ 前方

前方約 4m 以内に障害物を認識している場合に作動します。



■ 後方

後方約 2～3 m 先までの障害物を認識している場合に作動します。



ピピピピピ...



マスター
ウォーニング
が点灯



スマートアシスト
作動灯

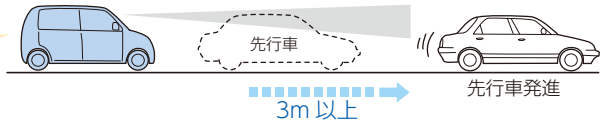
先行車発進お知らせ機能

先行車に続いて停車中(車両間距離が約 10m 以内、かつ自車がしばらく停車中)、先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が発進しないとシステムが判断したときにブザー音とメーター内の表示灯または警告メッセージで運転者にお知らせします。

ピピピピ



スマートアシスト
作動灯



スマートアシストⅢの機能を停止するには



スマートアシスト
OFFスイッチ

約 2 秒以上押し続ける

↓ 次の機能が停止します。

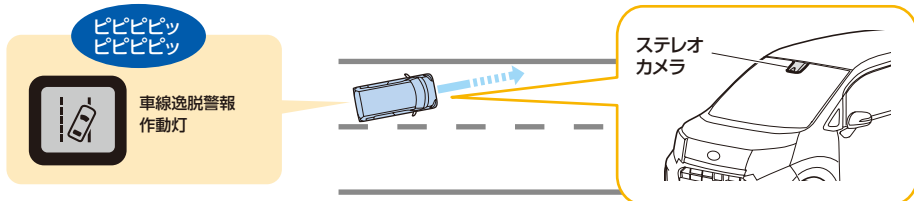
- ・衝突警報機能 (対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能 (対車両・対歩行者)
- ・誤発進抑制制御機能 (前方・後方)
- ・先行車発進お知らせ機能



スマートアシスト
OFF 表示灯
(点灯)

車線逸脱警報機能

ステレオカメラが左右の白線または黄線を認識し、車速が約 60km/h 以上で運転者が意図せず走行車線から逸脱する可能性があるときシステムが判断したときに、ブザー音とメーター表示で運転者に注意をうながします。



スマートアシストⅢの機能を停止するには



スマートアシスト
OFFスイッチ

押す

↓ 次の機能が停止します。
・ 車線逸脱警報機能




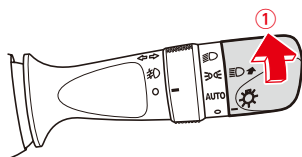
車線逸脱警報 OFF 表示灯
(点灯)

ハイビームアシスト

フロントガラス上部に設置されたステレオカメラにより、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。

■ハイビームアシストの使いかた

- ① AUTOまたは  の位置にする。
- ② レバーを前方へ押す。
- ③ ハイビームアシストスイッチを押す。



ハイビームアシスト
スイッチ


ハイビームアシストが作動すると・・・



ハイビームアシスト作動灯 (点灯)



詳細は、取扱説明書「安全装備 - スマートアシストⅢ-」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

アイドリングストップシステム

アイドリングストップは、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで減速した際、停車前もしくは停車後に、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止(アイドリングストップ)、再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

スタンバイ状態



(点灯)

アイドリングストップ表示灯
アイドリングストップが
作動する条件を満たすと
点灯。



走行中

アイドリングストップ状態



(点灯)

D のままブレーキペダルを踏み減速すると、停車前もしくは停車後に、アイドリングストップします。

アイドリング
ストップ!



停車

エンジン再始動



(消灯)

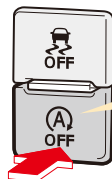
ブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動します。



エンジン始動

●アイドリングストップ機能を停止するとき●

アイドリングストップ
OFFスイッチ



押す



アイドリングストップ
OFF 表示灯が点灯

●ヒルスタートアシスト

ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルをゆるめてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。

坂道発進時の後退を軽減します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)

●ヒルホールドシステム

坂道でアイドリングストップしていない場合、ヒルホールドシステムが作動します。

ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み換えるとき、ブレーキをかけた状態を最長約2秒間保持します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)



詳細は、取扱説明書

「お車を運転するにあたって - アイドリングストップシステムの使いかた -」をご覧ください。



VDC&TRC

VDC(ビークルダイナミクスコントロール)は、急激なハンドル操作や滑りやすい路面での旋回時の横滑りなどを抑制して、車両の安定性を確保しようとするシステムです。

TRC(トラクションコントロール)は、滑りやすい路面での発進時や加速時にタイヤの空転を抑え、駆動力を確保しようとする装置です。

急激なハンドル操作
滑りやすい路面での旋回時の横滑り
滑りやすい路面での発進時の際 など
システムが作動すると・・・

VDC&TRC 作動中



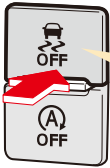
VDC 作動表示灯
(点滅)



●VDC&TRC OFF スイッチ

ぬかるみや砂地、雪道などからの脱出するとき、VDCやTRCが作動していると脱出しにくい場合があります。このようなときはVDC&TRCの機能を“OFF”にしてください。

●VDC&TRCの機能を停止するとき●



VDC & TRC
OFFスイッチ

●TRCを“OFF”にするには
押す



TRC OFF 表示灯
が点灯

●TRCとVDCを“OFF”にするには
3秒以上押す



TRC OFF 表示灯
VDC OFF 表示灯
が点灯

コーナーセンサー

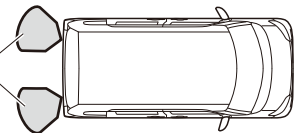
徐行(車速約 10km/h 以下)状態で後退しているときに、リアバンパーの左右のソナーで障害物とのおおよその距離を認識して、ブザー音で運転者にお知らせする補助装置です。




詳細は、取扱説明書
「安全装備 - コーナーセンサー -」を
ご覧ください。



作動範囲



図の作動範囲に障害物が入るとブザーが鳴ります。

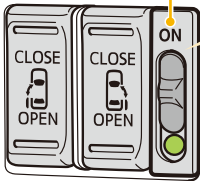
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

パワースライドドア

■パワースライドドアを使用するときは

パワースライドドアオフスイッチを ON にします。

パワースライドドア オフスイッチ



パワースライドドアオフスイッチを ON にすると、次の操作で自動開閉できます。

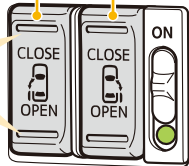
- ・アクセスキー
- ・スライドドアハンドル
- ・スライドドアハンドルスイッチ
- ・インサイドドアハンドル
- ・パワースライドドアスイッチ

パワースライドドア スイッチで開閉する

助手席側

運転席側 

約0.5秒以上
押し続ける

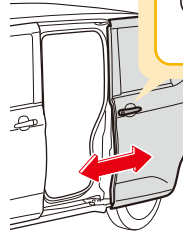


パワースライドドアスイッチ

スライドドアハンドルで 開閉する



押す



アクセスキーで開閉する

●運転席側パワースライドドア
装着車以外



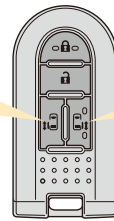
助手席側



●運転席側パワースライドドア装着車



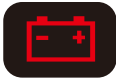
助手席側



運転席側

・エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

異常時に点灯 / 点滅。直ちに安全な場所に停車し、スバル販売店へご連絡ください。



チャージ警告灯

充電系統 (ベルトののび、損傷など) の異常



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力異常



ブレーキ警告灯

- ・ブレーキ液の液量が不足
- ・EBD 制御の異常
- ・駐車ブレーキの未解除



水温警告灯 (点滅または点灯)

エンジン冷却水温の異常 (水温の上昇にともない、点滅から点灯にかわります)

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の異常



オートレベライザー警告灯

ロービームのオートレベリング機能にの異常



CVT警告灯 (点滅または点灯)

CVT システムの異常



スマートアシストOFF表示灯

スマートアシストⅢの異常



マスターウォーニング

スマートアシストⅢの異常



エンジン警告灯 (点滅または点灯)

エンジン電子制御システムの異常



SRSエアバッグ警告灯

SRS エアバッグシステム、SRS サイドエアバッグ、プリテンショナー機構の異常



ステアリング制御警告灯

赤色：電動パワーステアリングシステムの異常

黄色：電圧不足、電動パワーステアリングシステム制御が制限されている



VDC&TRC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯 (点灯)：VDC、TRC、ヒルホールドシステムの異常

表示灯 (点滅)：VDC、TRC の作動時



アイドリングストップOFF表示灯 (オレンジ色)

点滅：アイドリングストップシステムの異常、スターターの交換時期

点滅→消灯：バッテリーの交換時期

点灯：アイドリングストップ機能の停止時



キーレスアクセス警告灯

点滅：車内にアクセスキーがないとき。その他キーの状態による。詳細は取扱説明書を参照

点灯：キーレスアクセスの異常

・グレードにより装備されていない機能もあります。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席のシートベルトの締め忘れ



半ドア警告灯

いずれかのドアが確実に閉まっていない



燃料残量警告灯

燃料残量が2WD車は約6.0L以下、AWD車は約5.5L以下になると5回点滅したあと点灯

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ
表示灯



フォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング表示灯



方向指示器表示灯



セキュリティ
表示灯



シフトセレクト
インジケーター



アイドリング
ストップ表示灯



TRC OFF表示灯



VDC OFF
表示灯



水温警告灯



車線逸脱警報
作動灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



スマートアシスト
作動灯



ハイビームアシスト
作動灯



パワーモード
インジケーター



詳細は、取扱説明書

「お車を運転するにあたって - 表示灯、警告灯のはたらき -」をご覧ください。



盗難警報が鳴ってしまった!

次のいずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーの“LOCK”または“UNLOCK”のボタンを押す。
- ・アクセスキーを所持して乗車する。
- ・エンジンスイッチ(またはプッシュエンジンスイッチ)を“ON”の位置にする。

盗難警報装置について

盗難警報装置がセットされた状態で、キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック操作以外でドアが開けられたとき、警報が鳴り周囲に異常を知らせます。



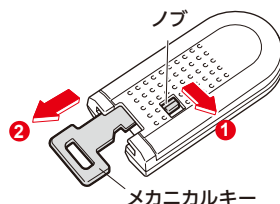
取扱説明書「お車を運転する前に - 各部の開閉 -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠できます。

メカニカルキーを取り出す

アクセスキーのノブを矢印の方向①にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキー②を引いて取り出します。

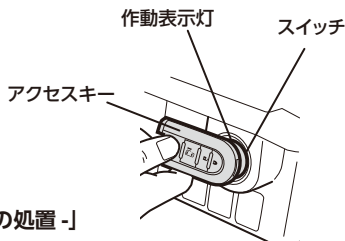


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で“ON”またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③ブレーキペダルを踏んだまま、アクセスキーの中心をプッシュエンジンスイッチの中心に接触させます。(作動表示灯が緑色に点灯します。)
- ④作動表示灯が点灯している間に、プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。



取扱説明書「いざというときに - いざというときの処置 -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両以外の場所に大切に保管してください。

万一キーを紛失したときは、キーナンバーをスバル販売店に連絡いただければ、指定キーを作ることができます。



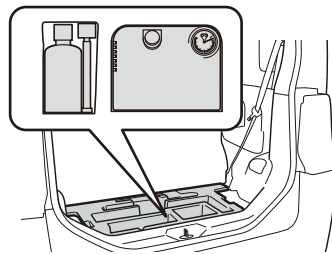
キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

車載のパンク応急修理セットで応急修理をしてください。

パンク応急修理セットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

パンク応急修理セットは、サブトランクに収納しています。



取扱説明書「いざというときに - いざというときの処置 -」



タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

そのほか困ったときは・・・

取扱説明書の「第8章 万一の場合には」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

.....

.....

※「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。
「スマートアシストⅢ」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。
当社は使用許諾に基づき使用しております。
※本文中の写真は実物とは異なる場合があります。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は
(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居お手続き 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

富士重工業株式会社
〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビススバルビル)

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

※2017年4月より、社名が株式会社SUBARUとなります。